

## 2022年度京都大学大学院経済学研究科修士課程 入学者選抜試験（一般選抜）の変更について

2020年10月20日

経済学研究科では、新型コロナウイルスに係る対応のため、2021年度大学院経済学研究科修士課程入学者選抜試験（一般選抜）（2020年実施）の実施方法等を前年度から変更しましたが、2022年度大学院経済学研究科修士課程入学者選抜試験（一般選抜）（2021年実施予定）についても、同様に新型コロナウイルスに係る対応として選抜方法の変更を行います。

### A) 選抜方法の変更

筆記試験は実施せず、出願書類による選考及び口述試験を行います。

#### (1) 研究者養成プログラム

##### <第1次選抜>

出願書類による選考を行います。

##### <第2次選抜>

口述試験：第1次選抜の合格者に対し提出された「研究計画書」に基づいて口述試験を行います。

#### (2) 高度専門人材養成プログラム

##### <第1次選抜>

出願書類による選考を行います。

##### <第2次選抜>

口述試験：第1次選抜の合格者に対し提出された「学修設計書」に基づいて口述試験を行います。口述試験は免除される場合があります。

### B) 出願書類の変更

出願書類として以下の書類を追加します。

- ・ GPA 計算書及び根拠資料
- ・ 学業・人物評価書
- ・ 学修設計書（高度専門人材養成プログラムのみ）